

令和7年7月24日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：グループホーム・ひなたぼっこえびすヶ丘

施設種類：認知症対応型共同生活介護

会議開催日時：令和7年 7月 22日（火）14:00～15:00

開催場所：ひなたぼっこえびすヶ丘

出席者：

（人数）

利用者	0人	知見を有する者等	1人
利用者家族	0人	地域包括支援センター職員	0人
地域住民の代表	2人	益田市職員	1人
その他（代表者、管理者、施設職員等）			1人

【行政からの伝達事項】

- ・気温が上昇し熱中症・食中毒が発生している為注意してください。
- ・地域で熊が出没している為、気をつけてください。

【入居者状況】

入居者9名（女性 9名）

平均年齢 90歳 平均介護度 1.9（1～4）

【活動状況】

- ・ドライブ・訪問カット・訪問歯科、口腔ケア
- ・新聞折り・塗り絵・壁画作り・体操・下肢訓練・編み物・折り紙
- ・季節行事～・七夕・柏餅作り・杏ジャム作り

【事故・ヒヤリハット・苦情】

- ・事故 5件（転倒～3件・誤薬・薬の飲み忘れ～2件）
- ・ヒヤリハット 5件（ベットより転落の危険～2件・転倒の危険～2件
負傷の危険～1件）

【研修】

- ・感染症研修～1 名参加
- ・接遇研修～1 名参加

【身体拘束適正委員会】

・玄関自動ドアが内側からは自由に出られないようになっている為、帰りたい思いが強い方は、自由に出られないことでストレスが増す。ドライブや玄関先に出てみる等を行い閉鎖感がないよう対応している。

【虐待防止検討委員会】

- ・7 月に虐待自己チェック表を職員全員実施
今後集計結果を基に対策を検討していく

【家族アンケート実施】

- ・集計結果を職員で共有し、ケアに活かしていく

【明誠高校実習受け入れ】

・入居者の方に優しく寄り添い、コミュニケーションや対応も個々に応じ工夫しておられた。
・入居者の方も大変喜ばれた。実習最終日には寂しさと感謝で涙が止まらない方もおられた。

【その他】

(参加者の方より)

- ・施設で塗り絵をされているが、上手に描かれている作品を見て大変驚いた。
(地域の行事に作品を展示した物)

↓

・ほぼ毎日何人かの方が塗り絵をしておられるが、色を自分なりに考え塗られ、色彩豊かに仕上げられている。何かすることがある方が良く、作業や趣味活動を楽しみにし、毎日行われている。
・ご近所の方より季節のお花を頂くこともあり、その花を見て描かれる方もいる。夢中で描かれておられた。

○地域行事について（参加者の方より）

- ・8月3日 草刈り
- ・8月14日 盆踊り

コロナ後再開し 4 年目となるが、地元の方の参加もあるが、帰省された方の参加もあり、毎年多数の参加がある。

- 10 月に国勢調査があるので協力をお願いします。

最近は詐欺等に繋が事案も多い為か、訪問調査等が受け入れてもらえない事もある。

○介護人材不足解消について（参加者の方より）

- 介護お助け隊がある。登録者と事業所がマッチングすれば人材確保に繋がる。